

受益者の皆さまへ

2020年5月7日

弊社ファンドの基準価額の下落について（5月7日）

下記公募ファンドの5月7日の基準価額は、前営業日比5%以上の下落となりました。基準価額下落となりました背景と今後の見通しについてご報告します。

【基準価額が前営業日比5%以上下落したファンド】

ファンド名	5月1日	5月7日	前営業日比	騰落率
ドバイ・アブダビ株ファンド	8,435円	7,942円	▲493円	▲5.8%
世界シェールガス株ファンド	6,180円	5,829円	▲351円	▲5.7%
世界ツーリズム株式ファンド	5,982円	5,371円	▲611円	▲10.2%

【為替】

為替レート	5月1日	5月7日	前営業日比	騰落率
UAEディルハム/円	29.26	28.89	▲0.37	▲1.3%
米ドル/円	107.28	106.27	▲1.01	▲0.9%
カナダドル/円	76.78	75.14	▲1.64	▲2.1%
ユーロ/円	117.41	114.71	▲2.70	▲2.3%

* 為替レートの数値・前日比は投信協会のデータに基づいて作成

【株価】

株式指数	4月30日	5月6日	前営業日比	騰落率
UAEナスダック・ドバイ20指数	2,464.22	2,339.80	▲124.42	▲5.0%
S&P500 エネルギー株指数	289.65	275.67	▲13.98	▲4.8%
モーニングスター・グローバル・マーケット	2,121.14	2,071.90	▲49.24	▲2.3%

基準価額下落の背景と今後の見通し

5月1日(金)、トランプ米大統領が、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の原因は中国にあると発言し、対中国製品への関税引き上げや損害賠償金の請求などを示唆したことから、米中関係が悪化すると懸念から、米国株式市場が大幅安となり、その他の市場も追随して下落しました。特に、米中の対立激化から需給悪化懸念が再燃した石油関連株が幅広く売られました。その後、米経済活動の再開や新型コロナウイルスのワクチン開発への期待から反発する局面もありましたが、5日(火)に発表された4月の米非製造業景況感指数が11年1カ月ぶりの低水準となり、6日(水)に米国民間会社が発表した4月の米非農業部門の雇用者数が2,023万人減少と、過去最大の減少を記録するなど、景気の悪化を示す経済指標が相次いだことから投資家心理が悪化しました。旅行関連株が下落し、また一部新興国市場からの資金流出も加速しました。加えて、為替市場では安全資産とみられている円に資金が流入し円高が進行しました。

新型コロナウイルスの感染拡大による経済指標の悪化が一段と深刻さを増す中、米中摩擦激化の再燃を不安視する見方もありますが、株式市場ではロックダウン(都市封鎖)の解除や緩和による経済回復への期待を織り込む動きもみられます。引き続き、新型コロナウイルスを取り巻く市場環境の変化と、それに対する株式市場の動向を注視してまいります。

<投資信託に関するご注意>

■ 投資信託に係わるリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象としております。当該資産の市場における取引価格や為替レートの変動等により基準価額は影響を受けるため、損失が生じる可能性があります。したがって、金融機関の預金とは異なり元本が保証されているものではありません。

また、ファンドは預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではなく、信託財産に生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。第一種金融商品取引業者以外の金融機関は投資者保護基金に加入しておりません。購入の申込みにあたりましては「投資信託説明書（交付目論見書）」を予めあるいは同時にお渡しますので、必ず内容をご確認いただき、ご自身でご判断ください。

■ 投資信託に係わる費用について

①お申込時に直接ご負担いただく費用 申込み手数料： 上限 3.85%(税抜 3.50%)

②ご解約時に直接ご負担いただく費用 信託財産留保額： 0.3%~0.5%

③投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬： 年 1.606%（税抜き 1.46%）～2.618%（税抜き 2.38%）

（ハイウォーターマーク方式による実績報酬 22.0%（税抜き 20%）がかかるファンドもあります）

④その他費用

有価証券等の取引に伴う手数料（売買委託手数料、保管手数料等）、監査費用、

信託財産に関する租税、信託事務の処理等に要する諸費用等

※詳しくは各商品の「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

※リスクについては一般的な投資信託を想定しています。また、費用の料率等につきましては、キャピタル アセットマネジメントが運用する投資信託のうちでの上限や範囲を示しております。投資信託に係わるリスクや費用は商品ごとに異なりますので、ご投資をされる際には、事前に「投資信託 説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

<当資料に関するご注意>

■ 本資料におけるデータ・分析等は過去の実績に基づくものであり、将来の市場環境の変動等を保証、示唆するものではありません。

■ 本資料はキャピタル アセットマネジメント株式会社が、信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

■ 本資料に記載されたキャピタル アセットマネジメント株式会社の見解や見通しは本資料作成時点のものであり、市場環境等の変化により、予告なく変更する場合があります。

キャピタル アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者関東財務局長（金商）第 383 号

加入協会： 一般社団法人 投資信託協会

一般社団法人 日本投資顧問業協会